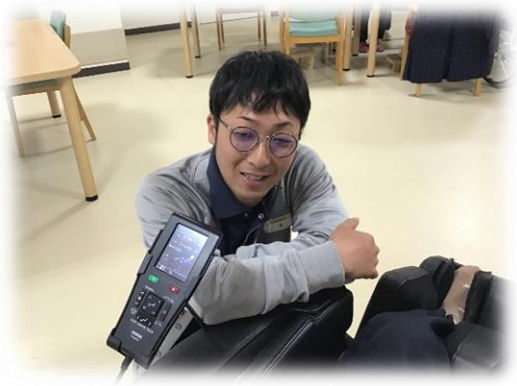
つしまで働く先輩（福祉編）



特別養護老人ホームいづはらⅡ
介護支援専門員　俵　大典さん

対馬市出身。37歳。対馬にUターンして16年。
・鶏知中学校を卒業後に、大村工業高校に進学するも
　2年生になる直前で、なんと自主退学！（笑）
・その後、対馬で建築関係の仕事に就いたが、会社が
　福岡に進出したため、自らも福岡へ転出。
・対馬へUターンした際に福祉の道へ！

◆お勤めの会社を紹介してください！

私が勤める長崎厚生福祉団 特別養護老人ホーム いづはらⅡは島内では最大となる90名のご利用者様を受け入れることができる、ショートステイ併設の特別養護老人ホームです。

また、島内では先駆けとなるユニットケアが主体の施設となっているのも魅力の一つとなっています。

◆福祉のお仕事を選んだ理由はなんですか？

母が看護師で対馬に戻ってきたときに「バイトに来ないか？」と誘われたのがきっかけです。介護を志していたわけでは、全くありません。（笑）

◆お仕事の内容を教えてください！

私は施設ケアマネとして、ご利用者様の困り事や安心して生活して頂く為のケアプランを作成したり、ご利用者様と触れ合ったり、ご家族様の悩み相談等も行っております。また、対馬市次世代協議会の活動の中で介護魅力伝道師として島内の小・中学校を中心に介護の魅力を発信しています。

◆取得した資格について教えてください！

「介護福祉士」・「介護支援専門員」の資格を取得しております。両資格ともに、実務経験が必要となりますが、学歴も年齢も関係ないので誰でも実務経験さえあれば取得できます。

◆福祉のお仕事のどんなところにやりがいを感じていますか？

「ちょっとだけいい」仕事なんです。昼寝を一緒にすることも、折り紙を一緒に作ることも、料理を一緒に食べることも、皆で一緒になって笑うことも仕事なんです。ご利用者様の人生のエピローグのパートナーになれる。

残された時間をどう笑ってもらうか？を求める。働く人によって、やりがいを色々、見出すことができる。「ちょっとだけいい」が「ちょうどいい仕事」だと思います。

◆対馬にUターンしたきっかけはなんですか？

父の容態が悪くなったことが一番のきっかけです。また、当時、付き合っていた彼女が対馬に来てくれることになり、対馬の生活を気に入ってくれたのも大きなことでした。今では私の妻となり、自分よりも、しっかりと家庭を守ってくれています。（笑）

◆休日の過ごし方は？

時期によって過ごし方が違います。四季を通して、大好きな釣りを楽しんで、他は子供たちと過ごしたり、仲間たちとお酒を飲んだりして過ごしています。これを読まれた方は3～6月中旬までは、私を飲みに誘わないでください（笑）イカ釣りで忙しいです！（笑）

◆後輩へメッセージをお願いします！

対馬の為にだとか、長男だからとかは考えなくてもいい時代になっていると思います。誰しもが一度はネオンの光に憧れるものですから（笑）

島外に出て対馬の良さに気付いてからでも良いと思います。対馬に帰ってきて仕事探しに困ったときには、是非、一緒に働いてもらえたらと思います。